

感じたこと・考えたことを 見ている人によく伝えるように

学習発表会 [12月1日(土)]

たくさんの来賓・保護者・地域の方々に来ていただき、子どもたちは、緊張の中でも精一杯の発表をしました。

1年生は、初めての学習発表会でした。たくさんの観客の前、大きな舞台上で劇や音楽の発表をしました。明るく生き生きとした表情は見ている人の気持ちも明るくさせました。

国語の「あったらいいな、こんなもの」を学習した2年生は、学習の中で考えた全員のアイデアを披露しました。自然がでてきたり、土の中で遊んだりと楽しい発表でした。

3年生は、大根を育てています。「大根作り名人」に教えてもらって取り組んだことを劇で発表しました。1月22日の学校公開までに、ダイコンは収穫できるでしょうか？

4年生は、上郡の音楽会で発表した合奏・合唱を発表しました。合唱「ふるさと」は相和の地域や相和っ子のなかまへの思いが込められた発表で、心が温まり感動しました。

「田んぼ育成会」の方々から指導していただきながら米作りを体験してきた5年生は、お米・田んぼについて調べたことを劇にして発表しました。「いただきます」の意味について、5年生が感じたことがよく伝わってきました。

「相和の宝」について調べ考えてきた6年生は、学習の中で地域の方々との出会いを劇にしました。地域の方々から相和の魅力・宝を学び、地域の方々の活動や人柄にふれ、たくさんことを学びました。

このように、地域の方々とのふれあいや保護者のみなさまのはげましなど、多くの人の思いに包まれた相和小学校で、子どもたちは、様々なこと学び、心に刻んでいます。



1年生



2年生



3年生



4年生



全員合唱



5年生



6年生

ありがとうの気持ちを伝えよう

ありがとう集会 12月11日(火)



この集会は、日頃お世話になっている学校支援ボランティアや地域の方々へありがとうの気持ちを伝える集会です。早朝にもかかわらず、およそ20人の方が出席してくださいました。

会の中では、各学年の代表がお礼の言葉を伝えました。

1年生は本の読み聞かせをしてくれている「おはなしキャンドル」のみなさんへ、2年生は大型紙芝居をしてくれる「ドリーム」と毎朝登校の見守りをしてくださる方々へ、3年生は社会科の学習でお世話になった「大根づくり名人」のAさんへ、4年生は運動会での麦打唄やソーラン節の踊りの指導をしてくださったBさん・Cさんへ、5年生は米作りの経験をさせてくれた「田んぼ育成会」の方々へ、そして6年生は、環境整備や竹馬づくりをしてくださるDさん、連合体育大会で指導してくださったEさん、バスの時間までお世話になっているそうわ会館館長さんへ、それぞれ心を込めた言葉をおくりました。

その後、全校からの贈りものとして、「やさしさの玉手箱」を全校で合唱しました。

最後には、学校支援ボランティアの方々を代表として、Cさんからお話をいただきました。Cさんは、相和小学校の先生であったときに、篠窪に伝わっていた唄に踊りをつけて、運動会で全校と地域の方々と踊っている「麦打唄」を作ったこと、それを今でも引き続き踊られていること、更にそうした指導に今も関わられることを幸せに思っていることなどを話してくださいました。



「校長あいさつ <要約・抜粋>」から

(前略)今日は、ありがとう集会です。私たちのために、様々な形で活動してくださっている方々へ「ありがとう」の気持ちを伝える会です。

そうした「ありがとう」の気持ちを持って、その気持ちをどのように伝えたら良いか、みんなで考えることはとても大切なことです。今日は、その気持ちを伝えるとともに、改めてみんなで考えたいことがあります。

私たちのために活動してくださる方々は、私たちが、どのように学校生活を送ってほしいと思っているのでしょうか。どのように成長していくことを願ってくださるのでしょうか。更に、そうした気持ちにこたえて、わたしたちはどのように生活をしていったらよいのでしょうか。

ありがとうの気持ちを伝えるだけではなく、そうしたことを考えるきっかけにしてほしいと思います。(後略)

年末年始を迎えるにあたって ～ 冬休みの特長を成長するチャンスへ～

今年もいよいよ押し迫ってまいりました。子どもたちにとっては、とっても楽しみな冬休みが始まります。年末年始を含むこの冬休みは、家庭でも地域でも、新しい年を迎える活動が多くなります。夏休みに比べると短い期間ではありますが、1年間の出来事や自分自身をふり振り返り、新たな気持ちで新年を迎え、よりよい生活にしていこうと決意する絶好のチャンスとなります。

各家庭におかれては、大掃除など新年をむかえる作業の何らかのことを子どもたちに託したり、一緒にしたりすることもあるかと思います。また、新年を迎え家族で一年の抱負や希望についての話題が上がるかと思います。そうしたことをとおして、子どもたちは、自分が家族の一員であることを自覚し、家族のために貢献する喜びを感じ、そして、自分のあり方などについて考えることと思います。どうか、健康・安全、そして充実した冬休みをお過ごしください。